

# アヒア

岩手県民の手と手をつなぎ、環境の輪を広げるために



センターでも「ちっちゃいキャンドルナイト どうでしょう」と題し、点灯式を行いました。

コーヒーサービスも♪

夢灯りの幻想的なひかり

リサイクルキャンドルです。

「100万人のキャンドルナイトinいわてー冬至編ー Candlenight Xmas」を、岩手県環境保健研究センターで行いました。夢灯り工作教室や空気で走るミニSLコーナー、星空観察にキャンドルナイト限定のオリジナルハーブティー&クッキーのふるまいなど、楽しいイベントで来場者をお迎えしました。

また、地球温暖化のお話やミニコンサートで、ゆったりとした気持ちの中で環境について考え、来場者の方々と交流することができました。来場者の皆さま、そしてご協力いただいた皆さま、ありがとうございました！

環境学習交流センターは、今年も元気いっぱい活動していきますよ～！！ぜひ、アイーナ5階環境学習交流センターにお越しください。

## Index

- センター情報
  - ・展示
  - ・インク里帰りプロジェクト
  - ・ゆりかご広場
  - ・訪問学習
- 団体紹介
  - NPO法人 もりおか中津川の会<盛岡市>

- NPO法人 エコ・スタディいさわ<奥州市>
- 「皆で取り組んでいます。CO<sub>2</sub>ダイエット日記」その8
- 県内イベント報告
- 県内イベント情報
- 特集コラム
  - ・菅智美さんのマレーシア通信vol.3



# センター情報

## ◎展示

### 木は見ていた!ねんりん年表

優に100才は越えるりっぱなヒバの輪切りをいただきました。(Kさんありがとうございます!)とっってもいい匂い!このヒバの木が、激動する時代を見守る生き証人だとしたら…!?そんな発想のもと生まれた“ねんりん年表”。環境史や日本史の主だった出来事を年輪に沿って紹介しています。

ペリー来航の瞬間もこのヒバは生きていたんですね。来館者からは「宮沢賢治の生年とか岩手ゆかりの年表もあると良いわね」とのアドバイスも。



生木の年輪がじわじわ増えていくように、この年表も変化していく予定です。

おたのしみに^^ (よっすいー)

## ゆりかご広場

「光(ひかる)さんと風(ふう)さんの・ゆりかご広場」と名づけたこのイベントを、去年の12月から実験的に始めました。

子育て中のママ達を対象にした「音楽&読み聞かせ」イベントで、子育て段階での環境学習の支援とともに、冬の間の子供の遊び場にも気軽に利用して欲しいと思い、この企画を立ち上げました。

生まれて数ヶ月の0才児の赤ちゃんから、歩き回る幼稚園児まで、中には4人のお子さんを連れたママもぞくぞくと訪れてきています。

音楽担当の私「光(ひかる)」は、アマチュアのシンガーソングライターとして音楽活動も行っているのですが、ギターで弾き語りをしながら、イベントのオープニングとエンディングにオリジナル曲を歌います。

環境をテーマにした歌と子育てをテーマにした歌。どちらも実体験の中から感じたことを、そのありのまま心をこめて歌っています。

読み聞かせ担当の「風(ふう)さん」は、日頃は森林インストラクターとして活動しているので、環境に関わる内容を加えながら、子供達に松ぼっくりやミズキ団子を触らせたり、ハンカチ遊びや手袋人形を作ってみせたり、動物の足あとクイズをしたりします。

風さんの助っ人も毎回数人訪れ、子供たちの託児や大

## ちびっ子とママに贈る「ゆりかご広場」を始めました!

型絵本のお手伝い、手遊び歌などを風さんと一緒に披露してくれます。その中には助産師さんや他の公民館でも長年読み聞かせをしている熟練のメンバーもいます。

心強いサポートメンバーに支えられながら、このアットホームな「ゆりかご広場」は継続していくことに決定しました。今後も平日を中心に時々土曜日にも開催していく予定です。

子供連れではない一般の方々も、毎回参加者に加わっています。とにかく気軽に環境学習交流センターに来てもらいたいなと思っています。みなさんも、ぜひ一度「ゆりかご広場」に遊びに来てください。心からお待ちしております!!

byセンタースタッフ大石、こと、シンガーソングライター「光(ひかる)」



目印は  
エコハッチャーン



## 環境学習交流センターに 集まれ～!

環境学習交流センターでは、訪問学習の受け入れも行っております。小・中学校はもちろん、高校や大学、専門学校、また企業や団体等、区分を問わずご利用いただけます。センターでは11月から12月にかけて、特に小学校の皆さんがたくさん来てくれました～!

### ■宮古市立小国小学校3・4年生…11/30(火)



■盛岡市立大新小学校2年生…11/2(火) ■陸前高田市立横田小学校5年生…11/9(火) ■盛岡市立河北小学校5年生…11/19(金) ■盛岡市立仙北小学校2年生…12/2(木) ■盛岡市立太田小学校5年生…12/2(木) ■滝沢村 環境講座「エコ教室」参加者…12/4(土) ■岩手県立盛岡視覚支援学校1・2・5・6年生…12/9(木) ■駅前新町子ども会…12/18(土) ■盛岡市好摩地区公民館…1/7(金) ■撫子児童クラブ…1/14(金) ■盛岡市立生出児童館…2/21(月)



## インクカートリッジ 里帰りプロジェクト

インクカートリッジ里帰りプロジェクトは、インクカートリッジを回収・再資源化することで、循環型社会を目指し地球環境に貢献しようと、プリンターメーカー6社が共同して始めました。県内の自治体としては初めて盛岡市役所が参加したということで、盛岡市環境部資源循環推進課の岡野さんにお話を伺いました。

盛岡市では、2011年1月12日から市内11ヶ所に回収ボックスを設置しています。1つの回収ボックスに300個ほど入り、設置から2週間で計330個ほど集まったそうです。箱がいっぱいになったところで長野県の仕分け拠

点に送り、メーカー毎にカートリッジの部品やペンなどに再利用されます。

2008年から始まったこのプロジェクトは、2009年度実績で130万個の回収があり、52tのCO<sub>2</sub>削減となったそうです。しかし、インクカートリッジの国内の年間消費量は2億個に達しており、回収率は1割以下となっているのが現状です。

盛岡市としても、リサイクルやごみ減量の意識づけとして地域や環境に貢献できれば、という思いでした。

ぜひ、お手元にあるインクカートリッジを里帰りさせて下さい!



【盛岡市役所の設置の様子】

## Information

環境学習交流センターの情報は、ホームページにて更新しております。ぜひご覧下さい!  
<http://www.iwate-eco.jp/>

| 施設名           | 所在地             | 電話番号         |
|---------------|-----------------|--------------|
| 盛岡市役所 本庁舎     | 盛岡市内丸12-2       | 019-651-4111 |
| 盛岡市役所 都南総合支所  | 盛岡市津志田14-37-2   | 019-639-9035 |
| 盛岡市役所 玉山総合事務所 | 盛岡市玉山区洪民字泉田77-1 | 019-683-2116 |
| 盛岡市中央公民館      | 盛岡市愛宕町14-1      | 019-654-5366 |
| 盛岡市上田公民館      | 盛岡市上田4-1-1      | 019-654-2333 |
| 盛岡市河南公民館      | 盛岡市松尾町3-1       | 019-622-2258 |
| 盛岡市都南公民館      | 盛岡市永井24-10-1    | 019-637-6611 |
| 盛岡市西部公民館      | 盛岡市南青山町6-1      | 019-643-2288 |
| 盛岡市洪民公民館      | 盛岡市玉山区洪民字鶴塚55   | 019-683-2354 |
| 盛岡市立図書館       | 盛岡市高松1-9-45     | 019-661-4343 |
| 盛岡市都南図書館      | 盛岡市永井24-90-2    | 019-637-3636 |

# 団体紹介

## NPO法人 エコ・スタディいさわ (奥州市)

子どもの健全育成を願い、自然や環境、歴史、文化等の地域資源を生かした体験を親子が一緒に取り組むことにより、人、もの、自然やふるさとを大切にする、豊かな人間性の育成に寄与することを目的とし、平成13年地域の退職教員十数人で結成しました。現在も元気に活動しています。その主な活動を紹介します。

### ○水の森楽園 (毎月1回第3土曜日)

奥州市の胆沢扇状地をベースに、季節に応じたテーマで企画・実施しています。春には、山野草や野鳥観察会、初夏の昆虫採集では、モリアオガエルの産卵に出会ったり、川でのボート遊びも定例化しています。秋にはブナ林に入りキノコ取りをし、炭焼き体験にも挑戦。冬季には、廃油を使っての石鹸を作り、カンジキを履いて冬の動物ウォッチングに汗を流しました。

○民話を紙芝居化し、読み聞かせに出かけたり、地域の縄文遺跡の維持・保存に向け、土器作りや野焼き活動に挑戦しています。



## NPO法人 もりおか中津川の会 (盛岡市)

盛岡のシンボル中津川がもっと素晴らしい川となるよう、中津川の自然環境を守るとともに、中津川をまちづくりに活用していくことをめざしています。会の設立は平成18年7月で、中津川に関連して活動をしている団体や事業所、個人などが参加しています。

中津川を守るための活動としては、清掃活動をはじめ、橋の欄干を磨く橋洗い、ワスレナグサや多様な野の花の植栽、川の浄化作用を高めるためのツルヨシの刈り取り、定期的な水生生物調査、カジカの産卵床をつくるための石の掘り起こし、サケ遡上観察会などに取り組んでいます。また、中津川を活用するため、川遊びイベントとして「どんと晴れ!中津川めぐみ感謝祭」を毎年夏に開催しています。他の市民団体とも連携して、おもてなしプラザ運営協議会を組織し、盛岡を訪れる観光客をあたたかく迎える活動にも取り組んでいます。



理事長は川村登氏、現在の会員数は79の個人と団体です。

## 『皆で取り組んでいます。CO<sub>2</sub>ダイエット日記』その8

### 岩手の環境家計簿!CO<sub>2</sub>ダイエット日記

『とて』では今まで「皆さんの声」に、さまざまなエコな取組や感想などを紹介してきました。読者の方の中にも「CO<sub>2</sub>ダイエット日記に取組んだ事がない」「CO<sub>2</sub>ダイエットってなに?」という方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今回は改めて、CO<sub>2</sub>ダイエット日記の登録方法や機能について、画面イメージも入れながら分かりやすく紹介していきたいと思ひます。

#### CO<sub>2</sub>ダイエット日記を始めるには…?

パソコンや携帯電話から、CO<sub>2</sub>ダイエット日記のホームページを開きます。ホームページからは過去の「皆さんの声」などを見ることができます。

「CO<sub>2</sub>ダイエット日記はこちら」をクリックし、次に「新規登録」をクリックします。お名前やニックネーム、家族の人数やお家の形態を入力します。家族人数や住宅形態を登録することで、登録者の中でも同じタイプの方々とエネルギー使用量を比較することができます。確認・送信をしたら登録

完了。すぐにCO<sub>2</sub>ダイエット日記を使って、診断・結果表示を行うことができます! 同じニックネームとパスワードで、パソコンと携帯電話どちらからも取組めます。

#### 早速診断してみよう!

ログインするとすぐ「使用量等入力」の画面が表示されます。請求書を見ながら、電気・ガス・灯油・水道などの使用量を入力します。どれか一つの項目だけでも診断



# 県内のイベント情報

## いわて環境王国展 ひとりでエコから、みんなでエコへ

○日時：11月13日(土) 9:30~17:00  
11月14日(日) 9:30~16:00  
○会場：岩手県民情報交流センター<アイーナ>

岩手県の豊かな自然を守り、環境との共生を次世代に伝えていくため、地域と行政、企業、NPOをつなぎ、様々な活動の連携を推進することを目的に開催されました。今回は、(株)DonDon up代表取締役・岡本昭史氏のトークショーや、エコカッコイイ!古着エコファッションショー、また気象予報士の石原良純氏による講演会など、豪華なイベントが目白押しで、た〜くさんの方がお越しくださいました。

環境学習交流センターでも、みつろうキャンドル作り・リメイクキャンドル作り・瓶キャンドル作りを行いました。リメイクキャンドル作りでは、上野法律ビジネス専門学校の生徒さんがボランティアに来てくださり、テキパキとお手伝いしていただきました。そのおかげでキャンドル作りは大盛況!作ったキャンドルを持ち帰るための袋も、使用済み封筒をリメイクしたものです。リメイクやリサイクルは、本当に身近なところから実践できるんですね。

環境について楽しく学び、また新たな“気づき”も発見できる2日間になりました。

ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました!



### 県内のイベント情報

○イベントの詳細については、それぞれの団体へお問合せください。

#### ●犬倉山〜鎌倉森ブナ林〜網張温泉 雪上探勝会 (スノーシューツアー)

【日時】 3月21日(月)  
【予備日】 3月20日(日)  
午前8時30分〜午後2時30分  
【参加料】 300円(小学生以上)  
【集合】 網張温泉スキーセンター前  
【定員】 30名  
【お問合せ】 網張ビジターセンター  
TEL: 019-693-3777  
FAX: 019-693-3778  
E-mail: amihari@vanilla.ocn.ne.jp

#### ●網張の森ミニ自然観察会 (2回)

【日時】 3月21日(月)  
午前10時・午後1時  
(各1時間程度)  
【参加料】 300円(小学生以上)  
【集合場所】 網張ビジターセンター  
【定員】 各20名

#### ●残雪の鎌倉森探勝観察会

(山頂往復)  
【日時】 4月9日(土)  
【予備日】 4月10日(日)  
午前9時〜午後2時30分

【参加料】 大人800円  
小学生600円  
(温泉入浴料含)  
【集合場所】 網張ビジターセンター  
【定員】 30名

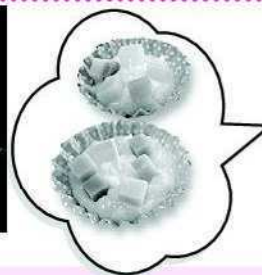
#### ●早春の網張の森自然観察会

【日時】 4月22日(金)  
【予備日】 4月23日(土)  
午前10時〜午後2時30分  
【参加料】 大人800円  
小学生600円  
(温泉入浴料含)  
【集合場所】 網張ビジターセンター  
【定員】 30名

#### ●網張の森ミニ自然観察会

(12回)  
【日時】 4月29日(金)〜  
5月5日(木)の毎日  
【行事日を除く】  
午前10時・午後1時  
(各1時間程度)  
【参加料】 300円(小学生以上)  
【集合場所】 網張ビジターセンター  
【定員】 各20名

○環境イベントの情報をお持ちの方は、環境学習交流センターまでお知らせください。チラシやポスター等も掲示させていただいております。

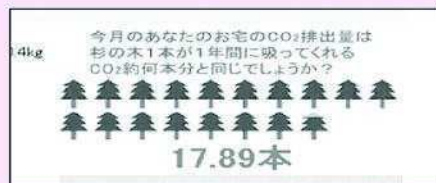


できるので、知りたい項目だけを入力してもOK! 入力が終わったら次は「エコチェック」(家庭での環境行動に関する質問)もやってみましょう。12の質問に5段階評価で答えるだけで、あなたのエコの取組具合に応じたエコなアドバイスがもらえます。ここまで入力すると…あっという間に診断結果が表示されます!



これだけで診断終了。診断結果(月単位)を見る事ができます。

平均家庭とあなたの家庭のエネルギー使用量比較や、CO<sub>2</sub>排出量の様子(杉の木のCO<sub>2</sub>吸収換算本数、3ヶ月の変動)、エコチェックの結果が表示されます!



【杉何本分のCO<sub>2</sub>を排出したのかな?】



【エコチェック結果もグラフで表示】

この他に1年間のデータが表になって表示される診断結果(年単位)もあり、データを収集、整理しておく事もできます。意外と簡単に取組むことができるCO<sub>2</sub>ダイエット日記。最大の特徴はやはり、岩手県独自のシステムであること。全国にも様々な環境家計簿がありますが、岩手県内だけ

のデータが比較できるのはCO<sub>2</sub>ダイエット日記だけです。あなたのお家は他のお家よりエネルギーを沢山使っていませんか? ぜひ、この機会にお試しあれ!



新規会員もまだまだ募集中です。用意するものは光熱費の請求書のみ。もちろん参加無料! ぜひ皆さんも取り組んでみてくださいね。



☆CO<sub>2</sub>ダイエット日記について、詳しくは下記ホームページを参考ください。  
パソコン版:  
<http://www.aiina.jp/environment/co2diary/top.html>  
携帯版:  
<http://www.aiina.jp/environment/co2diary/mobile-top.html>  
※郵送・FAXでも取り組みます。環境学習交流センターまでお問い合わせください。

菅智美さんの

# マレーシア通信

Vol.3

スナック菓子、チョコレート、カップラーメン、化粧品、洗剤…。私達が普段食べたり使ったりしているこれらの商品に使われているのが「パーム油」です。

実は、日本で消費されているパーム油の多くは、マレーシアから輸入されているんです。マレーシアは世界最大のパーム油生産国。年間で約117万トンのパーム油を生産しています。

これらはプランテーションと呼ばれる大規模な農園で生産されています。パーム油の需要の増加により、プランテーションの面積は年々増え、その結果マレーシアの熱帯雨林はどんどん減っています。

特に私の住むサバ州は、1970年代には州面積の約86%を占めていた熱帯雨林が、今は約47%にまで減少してしまいました。実は、森が減ったことでそこに住む野生動物たちに大きな影響が出ています。

生息地が減った動物達が食べ物を求めプランテーションに出てきて農園の所有者が仕掛けた罠にかかりけがをしたり、ひどいときには銃で撃たれたり…。サバ州の州都コタキナバルの近くにある動物園には、そうしてけがを負った動物達がたくさん保護されています。

プランテーションはパーム油だけではなく。私の住む町の近くでは、天然ゴムのプランテーションがたくさん見られます。きっと今はゴム林でも、昔はきれいな熱帯雨林だったのでしょう。ここで生産された天然ゴムもまた、たくさん日本へ輸出され

ています。そして、現在天然ゴムは高額で取引されているため、村人達の貴重な収入源になっているのも事実です。

さらに熱帯雨林だけではありません。海岸地域に生息するマングローブ林も減っています。その原因のひとつが、エビの養殖です。私たち日本人が大好きなエビもまた、マレーシアなど東南アジアの国々で生産されていて、そしてその裏にはこうした問題が起きているのです。

みなさんがもしマレーシアを知らなくても、私たちはパーム油や天然ゴム、エビなどを通してマレーシアとつながっています。そして、私たちの生活の一部は、このマレーシアの自然に助けられているのです。しかし、その裏には様々な問題が起こっていることも、私たち日本人は知っておく必要があると思うのです。

コタキナバル湿地センターにて。マングローブの保全を行っている。



熱帯雨林のジャングル。サバ州でも原生林は5～10%しか残っていない。



キナバタンガン川河口のスカウ村。パーム油のプランテーションが広がる。



## 図書の貸出をご利用ください

- ◎環境学習交流センターでは、環境問題に関する図書の貸出をしています。
- ◎約1200冊の図書を取りそろえており、1度に5冊まで、2週間借りられます。
- ◎DVDの視聴もできますので、ぜひご利用ください。
- ◎図書の検索、詳細、スタッフおススメの図書紹介などはHPをご覧ください。

<http://www.iwate-eco.jp/study/books.html>



## センター通信 スタッフのつぶやき

環境学習交流センターでは、来館者に自由にご利用いただけるフリースペースがあります。

環境学習をするもよし、談話するもよし。環境学習交流センターで、ちょっと一息ついてみませんか？木曜日限定でコーヒーサービスもしておりますので、ぜひマイカップをご持参の上お越しください！（H）

## 発行 環境学習交流センター

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 アイーナ5F  
TEL:019-606-1752 FAX:019-606-1753

E-mail : eco@aiina.jp

<http://www.aiina.jp/environment/>

◎環境学習交流センターは、特定非営利活動法人環境パートナーシップいわてが岩手県から委託を受けて運営しております。